

( 電子メール施行 )  
農園第1087号-2  
平成29年6月1日

関係機関・団体・課・室長 様

兵庫県農政環境部長

平成29年度 兵庫県農業気象技術情報第2号(6月情報)について(送付)

このことについて、下記のとおり情報を作成しましたのでお送りします。

記

1 気象経過・予報から想定される栽培上の留意点と対応策

作物	地域	栽培上の留意点	対応策
水稲	県北	1 生育状況 本田での生育はほぼ順調である。	1 生育状況 生育前半は浅水管理または間断灌水を行い、中干しは遅れないようにする。 (1株当たりの分けつが15~17本になれば中干しを始める)
	県南	1 生育状況 苗の生育は順調である。	1 生育状況 田植え後は活着までやや深水管理し、その後、中干しまでは浅水管理又は間断灌水を行う。
	全県共通	1 病害虫 西播磨地域ではイネ縞葉枯病が多発傾向である。加えて、同病の媒介虫であるヒメトビウンカもやや多い。	1 病害虫 箱粒剤施用等により予防する。 葉いもちは、移植後の早期発見に努める。 補植用苗は、葉いもちの発生源になるので、ほ場から早めに持ち出して処分する。 ブラスタム情報を参考にする。
麦	全県共通	1 生育状況 小麦の成熟期は、平年より早まると予想されるので、適期収穫に努める。  2 病害虫 成熟期に赤かび病についてはほ場巡回調査を行い、発生状況を確認しておく。	1 生育状況 ほ場の排水を徹底する。 子実水分25%を目安に適期収穫に努める。 収穫作業をあまりに急ぎすぎて、コンバインの扱胴(こぎどう)回転数を上げすぎないようにする。 湿害による枯れ熟れ等があれば、刈り分けを行う。  2 病害虫 赤かび病が見つかった場合は、収穫期の刈分け指示や荷受け時の仕分けなどを行う。 荷受け時の赤色粒で粒自体に光沢があり、表面がなめらかなもの(シワがない)は、アントシアニン粒であることが多いので、よく確認する。

作物	地域	栽培上の留意点	対応策										
大豆	全県共通	<p>1 栽培管理 6月は、気温は高く、降水量、日照時間は平年並みと予想される。ほ場条件が良い時に播種できるよう準備する。</p> <p>2 病害虫 健全種子を播種する。</p>	<p>1 栽培管理 額縁明きょや排水溝を必ず設置し、排水対策を徹底する。 ほ場条件が良い時に適期播種を行う。</p> <p>2 病害虫 高畝栽培により排水を良くする。 播種前後の薬剤処理により、アブラムシ類等の防除を図る。</p>										
キャベツ	全県共通	<p>1 栽培管理 (1) 雑草の発生に注意する。 (2) 降雨による滞水を避ける。 (3) 生育が早く収穫適期の幅が短くなる。特に高温時は、降雨等により急激に結球肥大が進むため、裂球の発生に留意する。</p> <p>2 病害虫 降雨の少ない状況下では、アザミウマ類の発生が多くなる場合がある。</p>	<p>1 栽培管理 (1) 雑草の発生前～初期に中耕を兼ねて除草する。 (2) 畝間の中耕培土等、排水溝の整備を行う。 (3) 初夏どりキャベツでは8分結球程度の若どりとし、締まり具合を確認し、結球緊度のそろったものを選択収穫する。</p> <p>2 病害虫 「病害虫・雑草防除指導指針（兵庫県農薬情報システム）」を参考に適正に防除する。</p>										
果樹	全県共通	<p>1 生育 下表のとおり、樹種により差がある。</p> <p style="text-align: center;">樹種別の生育状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 30%;">ブドウ※<sup>1</sup></td> <td>発芽は昨年より7日遅く、平年より6日遅い。</td> </tr> <tr> <td>クリ※<sup>1</sup></td> <td>開花は昨年より3日遅く、平年より5日早い。一部で凍害の発生がみられる。</td> </tr> <tr> <td>ナシ※<sup>2</sup></td> <td>開花期は昨年より8日、平年より4日遅い。</td> </tr> <tr> <td>イチジク※<sup>1</sup></td> <td>発芽は平年に比べ4日、展葉は平年に比べ5日早い。</td> </tr> <tr> <td>温州ミカン※<sup>3</sup></td> <td>開花期は昨年に比べ3日遅く、平年に比べ2日早い。</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※1 加西市    ※2 朝来市    ※3 南あわじ市</p> <p>2 栽培管理 (1) 樹勢や生育状況に応じた着果管理に留意する。 (2) 果実肥大や着色を促すための栽培、土壌管理に留意する。 (3) ハウス栽培は、昼間の温度が高温になりすぎないように留意する。</p> <p>3 病害虫 モモにおいて、前年にせん孔細菌病の発生樹では、発生が早めである。高温多湿条件下では、病害発生の増加が懸念される。</p>	ブドウ※ <sup>1</sup>	発芽は昨年より7日遅く、平年より6日遅い。	クリ※ <sup>1</sup>	開花は昨年より3日遅く、平年より5日早い。一部で凍害の発生がみられる。	ナシ※ <sup>2</sup>	開花期は昨年より8日、平年より4日遅い。	イチジク※ <sup>1</sup>	発芽は平年に比べ4日、展葉は平年に比べ5日早い。	温州ミカン※ <sup>3</sup>	開花期は昨年に比べ3日遅く、平年に比べ2日早い。	<p>1 生育 生育状況に応じた栽培管理を行う。 生育のバラツキが大きい場合は、新梢管理や結実管理で調節する。 結実不良の樹は、摘果時に着果量確保に努める。</p> <p>2 栽培管理 (1) 樹勢が弱い場合は、着果量を減らす。 (2) 土壌が乾燥する場合は、灌水を行う。特に、苗木や幼木は、生育を促すため乾燥防止に努める。 (3) 換気により温度上昇を防ぐ。</p> <p>3 病害虫 発生が懸念される病害の防除を徹底する。 果実への感染防止のため、袋かけを薬剤散布後速やかに行う。</p>
ブドウ※ <sup>1</sup>	発芽は昨年より7日遅く、平年より6日遅い。												
クリ※ <sup>1</sup>	開花は昨年より3日遅く、平年より5日早い。一部で凍害の発生がみられる。												
ナシ※ <sup>2</sup>	開花期は昨年より8日、平年より4日遅い。												
イチジク※ <sup>1</sup>	発芽は平年に比べ4日、展葉は平年に比べ5日早い。												
温州ミカン※ <sup>3</sup>	開花期は昨年に比べ3日遅く、平年に比べ2日早い。												

◎水稲・麦・大豆の栽培については、「稲・麦・大豆作等指導指針」を、防除については「病害虫発生予察情報」及び「病害虫・雑草防除指導指針（兵庫県農薬情報システム）」を参考にすること。

※本情報は、5月29日時点のデータを元に作成しています。

## 2 気象予報

### (1) 近畿地方の向こう1か月予報（5月27日～6月26日）

[平成29年5月25日 大阪管区気象台発表]

<b>【概要】</b>													
期間のはじめは、気温がかなり高い見込みです。													
期間の前半は、天気は数日の周期で変わるでしょう。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。													
向こう1か月の平均気温は、高い確率60%です。													
週別の気温は、1週目は、高い確率70%です。2週目は、高い確率50%です。3～4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。													
<b>【確率】</b>	<b>【近畿地方】</b> ■低い(少ない)   ■平年並   ■高い(多い)      (単位:%)												
○気温、降水量、日照時間	<table border="1"> <tr> <td>気温</td> <td>10</td> <td>30</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>降水量</td> <td>30</td> <td>40</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>日照時間</td> <td>30</td> <td>40</td> <td>30</td> </tr> </table>	気温	10	30	60	降水量	30	40	30	日照時間	30	40	30
気温	10	30	60										
降水量	30	40	30										
日照時間	30	40	30										
○各週の気温経過	<b>【近畿地方】</b> ■低い   ■平年並   ■高い      (単位:%)												
1週目	<table border="1"> <tr> <td>10</td> <td>20</td> <td>70</td> </tr> </table>	10	20	70									
10	20	70											
2週目	<table border="1"> <tr> <td>20</td> <td>30</td> <td>50</td> </tr> </table>	20	30	50									
20	30	50											
3～4週目	<table border="1"> <tr> <td>20</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> </table>	20	40	40									
20	40	40											

### (2) 近畿地方の向こう3か月予報（6月～8月）

[平成29年5月24日 大阪管区気象台発表]

<b>【概要】</b>																	
この期間の平均気温は、高い確率50%です。																	
6月：平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。																	
7月：期間の前半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。																	
8月：平年と同様に晴れの日が多いでしょう。気温は、高い確率50%です。																	
<b>【確率】</b>	<b>【近畿地方】</b> ■低い   ■平年並   ■高い      (単位:%)																
○気温	<table border="1"> <tr> <td>3か月</td> <td>20</td> <td>30</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>20</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>20</td> <td>30</td> <td>50</td> </tr> </table>	3か月	20	30	50	6月	20	40	40	7月	30	30	40	8月	20	30	50
3か月	20	30	50														
6月	20	40	40														
7月	30	30	40														
8月	20	30	50														
○降水量	<b>【近畿日本海側】</b> ■少ない   ■平年並   ■多い      (単位:%)																
3か月	<table border="1"> <tr> <td>30</td> <td>30</td> <td>40</td> </tr> </table>	30	30	40													
30	30	40															
6月	<table border="1"> <tr> <td>30</td> <td>40</td> <td>30</td> </tr> </table>	30	40	30													
30	40	30															
7月	<table border="1"> <tr> <td>20</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> </table>	20	40	40													
20	40	40															
8月	<table border="1"> <tr> <td>40</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> </table>	40	30	30													
40	30	30															
	<b>【近畿太平洋側】</b> ■少ない   ■平年並   ■多い      (単位:%)																
3か月	<table border="1"> <tr> <td>30</td> <td>30</td> <td>40</td> </tr> </table>	30	30	40													
30	30	40															
6月	<table border="1"> <tr> <td>30</td> <td>40</td> <td>30</td> </tr> </table>	30	40	30													
30	40	30															
7月	<table border="1"> <tr> <td>20</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> </table>	20	40	40													
20	40	40															
8月	<table border="1"> <tr> <td>40</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> </table>	40	30	30													
40	30	30															

※ 気温・降水量・日照時間は低い・平年並・高い（少ない・平年並・多い）の3階級で予報されます。階級の幅は、平年値の作成期間（1981～2010年）における各階級の出現率が33%となるように決めてあります。

ホームページアドレス

- ・「病害虫発生予察情報」  
<http://hyogo-nourinsuisangc.jp/chuo/bojo/index.htm>
- ・「病害虫・雑草防除指導指針（兵庫県農薬情報システム）」  
<http://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/hyogo>
- ・「Web 水稻生育予測システム」  
<http://www.aginfo.jp/RGP/>
- ・ブラスタム情報  
<http://hyogo-nourinsuisangc.jp/chuo/bojo/index.htm>
- ・「稲・麦・大豆作等指導指針」  
[http://web.pref.hyogo.lg.jp/nk12/af11\\_000000107.html](http://web.pref.hyogo.lg.jp/nk12/af11_000000107.html)

問い合わせ先

**本情報に関すること**

- ・兵庫県農政環境部農林水産局農産園芸課 TEL (078) 341-7711 (代表)  
農産班: 主作・機械担当 内線 4065  
農産班: 野菜担当 内線 4054  
花き果樹班 内線 4066

**技術内容に関すること**

- ・県立農林水産技術総合センター  
企画調整・経営支援部 TEL (0790) 47-2435  
農業技術センター 農産園芸部 TEL (0790) 47-2410  
農業技術センター 病害虫部 TEL (0790) 47-1222  
北部農業技術センター 農業・加工流通部 TEL (079) 674-1230  
淡路農業技術センター 農業部 TEL (0799) 42-4880

兵庫県ホームページでも本情報を公開しています。

URL : [http://web.pref.hyogo.lg.jp/af11/af11\\_000000097.html](http://web.pref.hyogo.lg.jp/af11/af11_000000097.html)

(兵庫県トップページ>食・農林水産>農業>農作物>農業気象技術情報)